

参考資料

関西の高いポテンシャルを活かした 『ストック効果の最大化』

～淀川左岸線延伸部・大阪湾岸道路西伸部～

- ① 効率的な物流ネットワークの強化
による生産性の向上
- ② 次世代産業による経済成長
- ③ 観光都市の連携強化による経済活性化
- ④ 食輸出による地方創生

平成29（2017）年8月

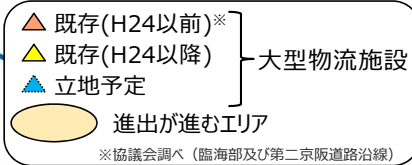
関西高速道路ネットワーク推進協議会

関西の高いポテンシャルを活かしたストック効果の最大化

(物流効率化)

効果① 効率的な物流ネットワークの強化による生産性の向上

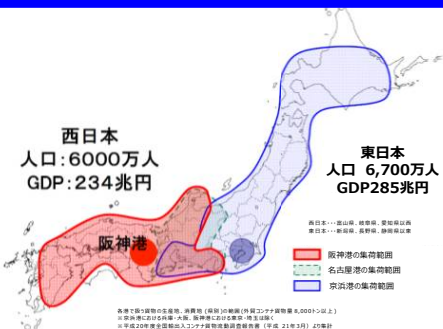
- 新名神高速道路、第二京阪道路の国土軸周辺や関西国際空港、神戸空港及び阪神港を有する大阪湾バイエリアでは、**大型物流施設が多数立地**
- 国土軸と大阪湾バイエリアの直結**による物流効率化で、**さらなる企業投資を誘発**



■ 主な大型物流施設 (H24年以降かつ1万㎡以上の立地)		
番号	名称	完成年/床面積(㎡)
1	日立物流京田辺物流センター	H27/3.5万
2	オリックス物流拠点施設	H27/2.0万
3	大和ハウス他大型物流施設	H27/1.1万
4	ロジスティクスパーク堺	H26/13.3万
5	グッドマン堺	H26/14.9万
6	アイミッシュパーク堺	H28/12.5万
7	プロロジスパーク大阪5	H27/2.3万
8	SGリアルティ舞洲	H26/11.2万
※9	(仮称) DPL大阪舞洲	H29/2.5万
10	プロロジスパーク尼崎3	H25/4.4万
11	GLP鳴尾浜	H27/11.1万
12	シモハナ物流六甲アイランドセンター	H24/2.2万
13	上組 神戸空港島第2ロジスティックセンター	H28/3.6万
14	六甲インベストメント 六甲アイランド物流センター	H28/3.3万
※15	上組 ポートアイランド総合物流センター ニトリ 物流センター	H24/7.0万 H29/6.0万
※16	三井倉庫西神戸Ⅱ 三菱倉庫 西神配送センター	H27/1.3万 H30/6.1万
17	プロロジスパーク神戸 GLP神戸西 山九西神戸物流センター プロロジスパーク神戸2 梅田運輸倉庫 新神戸営業所 東洋水産	H25/3.2万 H27/3.6万 H27/2.9万 H28/6.8万 H27/1.3万 H28/4.2万
18	コストコホールセール三木物流センター	H27/2.7万
19	大塚倉庫西日本ロジスティクスセンター	H27/3.1万
20	エフピコ関西ピッキングセンター	H25/3.9万
※21	プロロジスパーク猪名川 (仮称)	H37/25.8万
22	東邦薬品 TBC関西	H25/2.9万
23	プロロジスパーク川西	H25/7.7万
※24	箕面森町企業誘致敷地	H30/25万
25	プロロジスパーク茨木	H28/18.9万
※26	プロロジスパーク京田辺	H30/16.1万
※27	ロジクロス神戸三田	H29/1.4万
28	京阪淀川ロジスティックヤード	H28/4.3万
※29	関西ゲートウェイ	H29/9.0万
※30	GLP吹田	H29/16.5万
※31	GLP枚方Ⅲ	H30/11.9万
32	大阪舞洲物流センター	H28/1.9万
※33	ロジポート堺	H29/18.2万
※34	レッドウッド南港中	H30/27.2万
35	レッドウッド藤井寺ディストリビューションセンター	H28/17.8万
※36	日本生命保険 物流施設	H30/5.3万
※37	GLP神戸西Ⅱ	H29/7.1万
※38	(仮) CPD尼崎流通センター	H29/28.0万
※39	(仮) ESR尼崎ディストリビューションセンター	H31/39.0万
※40	ケースケー兵庫物流センター	H29/2.8万
※41	(仮称) マルアイ 加古川物流センター	H31/2.6万
※42	(仮称) 彩都もえぎ物流施設	H33/15.7万
※43	ロジポート大阪大正	H30/12.2万

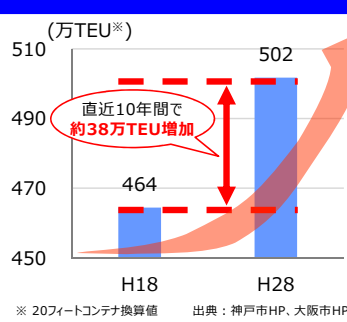
※今後、立地予定

西日本の産業と国際物流を支える阪神港

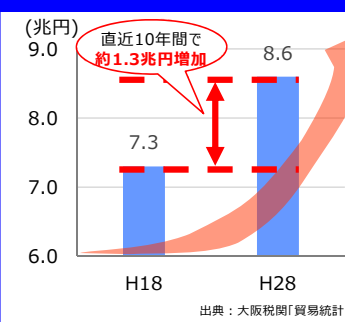


出典：阪神港 国際コンテナ戦略港湾の選定に向けた計画書 (概要版)

コンテナ取扱個数 (阪神港)



輸出入貿易額の推移 (関西国際空港)



凡例
● 開港
● 事業中
● 調査中
× 阪神港中心部の主要渋滞箇所 (H25.2 国土交通省)

関西の高いポテンシャルを活かしたストック効果の最大化

(次世代産業)

効果② 次世代産業による経済成長

- 関西では、高い技術力を持つ企業により、高速道路沿線に今後成長が見込まれる、**先端医療**、**航空・宇宙**、**ロボット**、**水素エネルギー**など、**次世代産業の製造・研究開発拠点多く立地**
- 両路線の整備による高速道路ネットワークの拡充は、製造・研究開発拠点間及び拠点と空港・港湾との連携強化による生産性の向上につながり、**さらなる経済成長**を強力に後押し



先端医療

番号	企業名等	事業所等	事業概要
①	神戸医療産業都市	理化学研究所 京都大・神戸大 兵庫県 神戸市 先端医療研究センター シスメックスなど	日本最大級のバイオメディカルクラスター(336社 H29.4現在)「リサーチコンプレックス推進プログラム」の採択拠点(全国初)として、健康科学に基づくビジネスの国際的拠点を目標とするライフサイエンス、防災・環境などの課題に貢献するスーパーコンピュータ(ポスト「京」)の一般利用の開始(2020年度予定)
②	彩都ライフサイエンスパーク	医薬基盤研究所 日本生命 など	バイオ・医薬・食品・コスメ・ヘルスケア等のライフサイエンス分野の研究・技術開発機能を持つ施設及びその関連施設の拠点
③	けいはんな学研都市	原子力機構 大阪大 オムロン など	世界最先端のレーザー研究機関や「光」関連医療検査、分析機器メーカーが集積 レーザー駆動による超小型陽子線がん治療装置の研究開発
④	津田サイエンスビル	森下仁丹 など	慢性心臓病などの治療用経口ワクチンの研究開発
⑤	健都	国立循環器病研究センターなど	国立循環器病研究センターを中心とした産学官民連携による医療イノベーション拠点
⑥	シスメックス	テカバク西神工場 研究開発センター 加古川工場 小野工場	血球計数検査の臨床検査機器が世界シェアNo.1 世界190カ国以上で事業展開 神戸市西区に研究施設、生産拠点は西区、加古川市、小野市 新たながん診断法等の研究開発
⑦	イPSポータル	本社	IPS細胞関連の研究用器具製造事業
⑧	メガカリオン	京都開発センター	IPS細胞由来の血小板製剤供給事業
⑨	大研医器	商品開発研究所	麻酔関連、病院感染防止関連医療機器の研究開発



①神戸医療産業都市 ②彩都ライフサイエンスパーク ③けいはんな学研都市 ④～⑥臨床検査機器・試薬

航空・宇宙

番号	企業名等	事業所	事業概要
①	三菱重工業	神戸造船所	国産小型ジェット旅客機「MRJ」の主翼生産工場を整備 宇宙太陽光発電システムの無線送電技術を開発中
②	川崎重工業	西神工場	ボーイング787、エアバスA350向け英国ロールス・ロイス社のエンジン用中圧圧縮機(IPC)モジュールを設計・製造・組立
③	新明和工業	甲南工場	ボーイング787 主翼桁、ボーイング777翼脚フェアリング、エアバスA380主翼フェアリング等製造
④	大研テクノロジーズ	本社 尼崎工場	航空機向けスポンジタンクの製造(世界No.1の生産能力)
⑤	住友精密工業	本社 尼崎工場	リージョナルジェット 脚システムを開発・製造(世界シェア約15%) エンジン用・空調システム用 各種熱交換器を開発・製造
⑥	明和機工	本社	ボーイング777、787等の大型部品(機体骨組み)を製造
⑦	島津製作所	本社	フライトコントロールシステム、降着システム用機器を製造
⑧	芦田製作所	本社	航空機部品向けの炭素繊維などを成型する加熱炉の製造
⑨	古谷鉄工所	本社	航空機の脚などで使う中型部品の加工



①三菱航空機 MRJ ②無線送電(受電装置) ③A380 主翼フェアリング



④B787 エンジン R社「Trent1000」 ⑤航空機向けスポンジタンク ⑥B787 エンジン用 熱交換器

次世代産業を支える中小企業団体

番号	名称	概要
①	(一社)神戸市機械金属工業会	神戸市を中心に、機械金属工業の中小企業が医療用機器、航空機、ロボット分野への進出に取り組む
②	次世代型航空機部品供給ネットワーク	大阪を中心に、近畿経済産業局と連携して、製造メーカーとの接点強化を図り、航空機産業への進出に取り組む
③	宇宙開発共同組合(SOHLA)	東大阪を中心に、宇宙産業用機器の共同受注、共同開発等に取り組む
④	(一社)iRoBo Network Forum	ロボットの研究開発・イノベーション促進に取り組む H32年度に100種類のロボット開発・実用化をめざす

ロボット

番号	企業名	事業所	事業概要
①	川崎重工業	明石工場	半導体製造に使うクリーンロボットと、自動車製造に使うスポット溶接用ロボットで高い世界シェア H25年より、医療・医療向けロボットを発売
②	メディカロイド	本社	川崎重工業とシスメックスの出資により設立(H25年) 医療用ロボットのマーケティング・開発・設計・製造等 溶接ロボット、半導体製造装置向け搬送機ロボットの開発・製造 アーク溶接ロボット製品で世界シェアNo.1
③	ダイハチ	六甲事業所	独自の制御技術を活用した介護用ロボットの開発
④	マッスル	本社	独自の制御技術を活用した介護用ロボットの開発



①医療・医療向けロボット ②医療用ロボット(イメージ) ③溶接ロボット

水素エネルギー・蓄電池

番号	企業名	事業所	事業概要
①	岩谷産業	伊予田水素ステーション尼崎	日本で初めての商用水素ステーション(H26年) ②からローリーで液化水素を輸送するオフサイト方式を採用
②	ハイドロエッジ	堺工場	岩谷産業と関西電力グループの堺LNGの合併により設立(H16年) 国内最大級の液体水素プラント
③	岩谷産業	伊予田水素ステーション	空港における日本初の水素ステーション(H28年) ④からローリーで液化水素を輸送するオフサイト方式を採用
④	HySTRA	神戸空港島	川崎重工業、岩谷産業、シェルジャパン、電源開発の4社はCO ₂ フリー水素サプライチェーン構築を推進する組合を設立(H28年)
⑤	川崎重工業	播磨工場	産業用では初となる純国産独自技術の水素液化システムを開発(H26年)し、水素液化システムの製品化に向けた試験を実施
⑥	ポトアイランド	本社	水素と天然ガスを燃料とするコージェネレーションシステム開発実証事業を実施
⑦	大阪ガス	北大阪水素ステーション	商用では国内初となる都市ガスを改質して水素を作るオンサイト方式の水素ステーション
⑧	パナソニック	住之江工場 貝塚工場	米テスラ・モーターズ向けEV搭載用リチウムイオン電池の製造
⑨	リチウムエナジー	京都工場 草津工場	GSユアサ、三菱商事、三菱自動車と共同出資し設立 三菱自動車向けEV搭載用リチウムイオン電池の製造
⑩	リチウムエナジー	草津工場	蓄電池、水素・燃料電池関連の新たなビジネスの創出支援
⑪	バッテリー戦略研究センター	咲洲	



②液体水素プラント ④液体水素輸送船 ⑤水素液化システム ⑧⑨米テスラ・モーターズEV

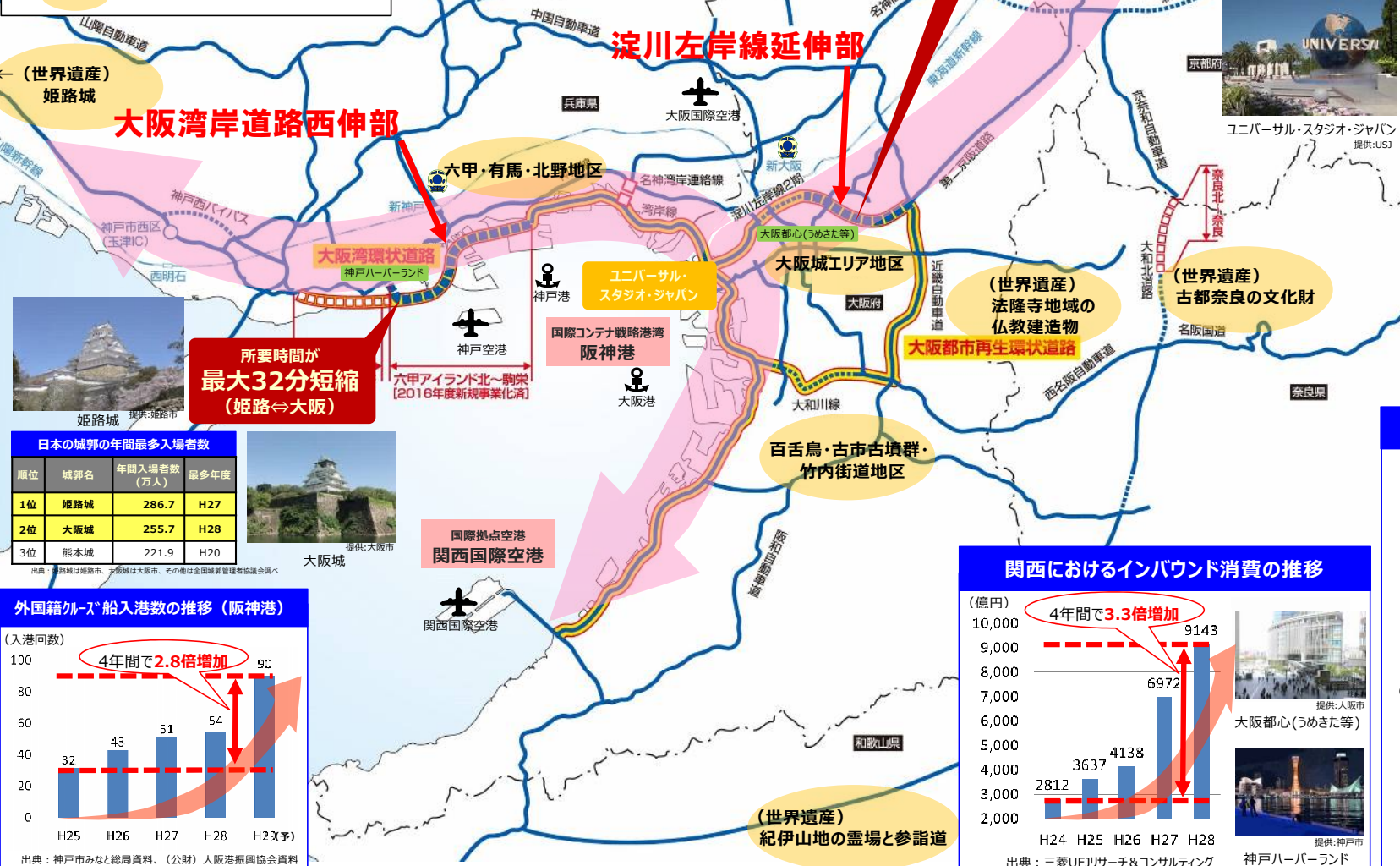
出典:各企業ホームページ

効果③ 観光都市の連携強化による経済活性化

- 関西は、観光都市 京都や姫路城をはじめとする世界遺産など、豊富な観光資源を有する地域であり、ゲートウェイである関西国際空港や阪神港からの外国人観光者が増加
- ゲートウェイと観光拠点間の時間短縮・定時性の確保などで周遊エリアが拡大し、さらなるインバウンド消費の増加が期待

両路線とも広域観光周遊ルート
(国交大臣認定「美の伝説」)上に位置

主要広域観光ルート
広域観光拠点地区

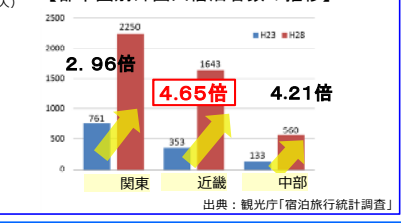
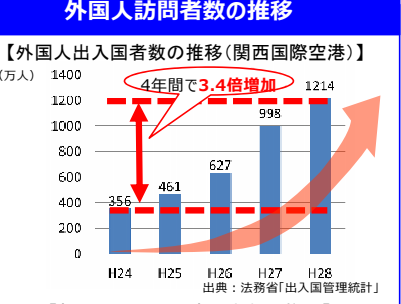
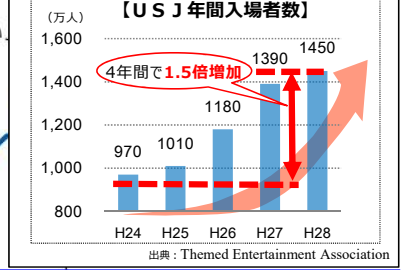


【旅行会社の声】
移動時間が短縮されれば、滞在時間を延ばしてゆったりと観光や買い物をしてもらうことができ、お客様の満足度向上や観光地の消費拡大にもつながります。

主要テーマパーク年間入場者数(H28)

順位	テーマパーク	年間入場者数(万人)	前年度比
1位	東京ディズニーランド	1,654	-0.4%
2位	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	1,450	4.3%
3位	東京ディズニーシー	1,346	-1.0%

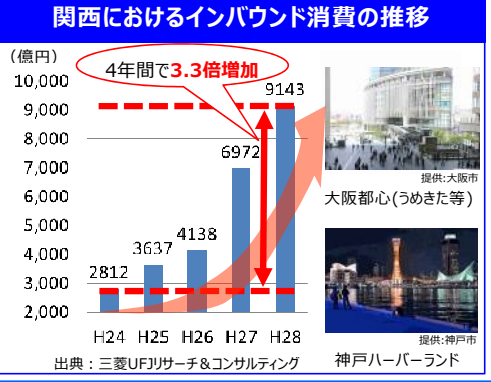
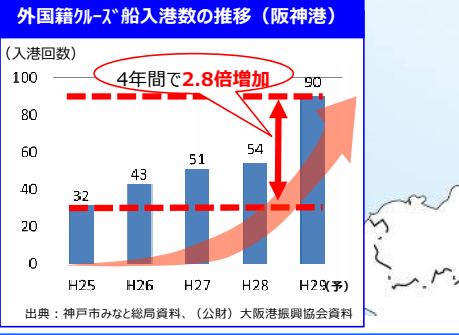
出典: Themed Entertainment Association



日本の城郭の年間最多入場者数

順位	城郭名	年間入場者数(万人)	最多年度
1位	姫路城	286.7	H27
2位	大阪城	255.7	H28
3位	熊本城	221.9	H20

出典: 姫路城は姫路市、大阪城は大阪市、その他は全国城郭管理者協議会調べ



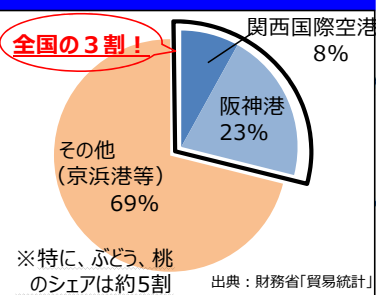
関西の高いポテンシャルを活かしたストック効果の最大化

(食輸出)

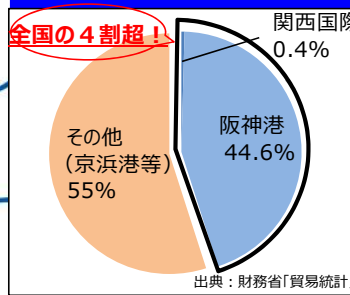
効果④ 食輸出による地方創生

- 多彩な日本の食の魅力に海外の注目が集まる中、卸売市場、日本三大酒処等に近く、急成長するアジア諸国に首都圏よりも近い「地の利」を持つ**関西国際空港及び阪神港は、「食輸出に強み」を保持**
- 両路線の整備による高速道路ネットワークの拡充は、空港・港湾と全国の生産地とのアクセス性を向上させ、**食輸出のさらなる拡大で“地方創生”を後押しするとともに、“クールジャパン戦略”及び“日本経済の再生”にも大きく貢献**

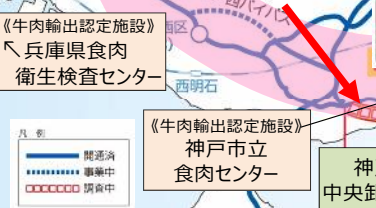
果物の輸出額シェア(H28年)



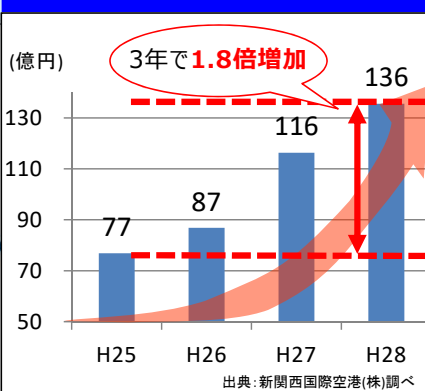
清酒の輸出額シェア(H28年)



大阪湾岸道路西伸部



食輸取出扱額の推移 (関西国際空港)



日本三大酒処「灘」

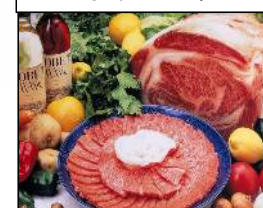


関西国際空港と阪神港を持つ
関西は「食輸出の一大拠点」

【関係者の声】

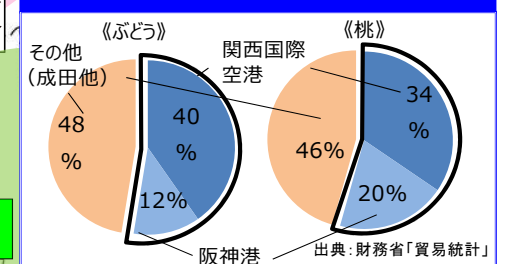
- ・関西国際空港から輸出される食品は、関西域内だけでなく、中四国や甲信越方面からも多く運ばれている。(関西国際空港関係者談)
- ・加古川、姫路の施設から関西国際空港へ食肉を輸送する場合、阪神高速道路神戸線は使わざるを得ず、常に混んでいるため困っている。(神戸ビーフ輸出業者談)

★神戸ビーフ※が「地理的表示保護制度 (GI)」に登録 (H27.12)

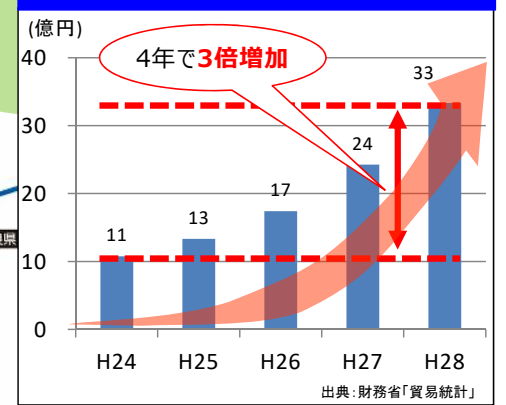


※兵庫県産の和牛を、兵庫県下の食肉センターで肉にし、肉の価格が基準以上のもの (出典：神戸市HP)

※ぶどう、桃の輸出額シェア (H28年)



阪神港・関空からの緑茶輸出額の推移



神戸ビーフ輸出量の推移

